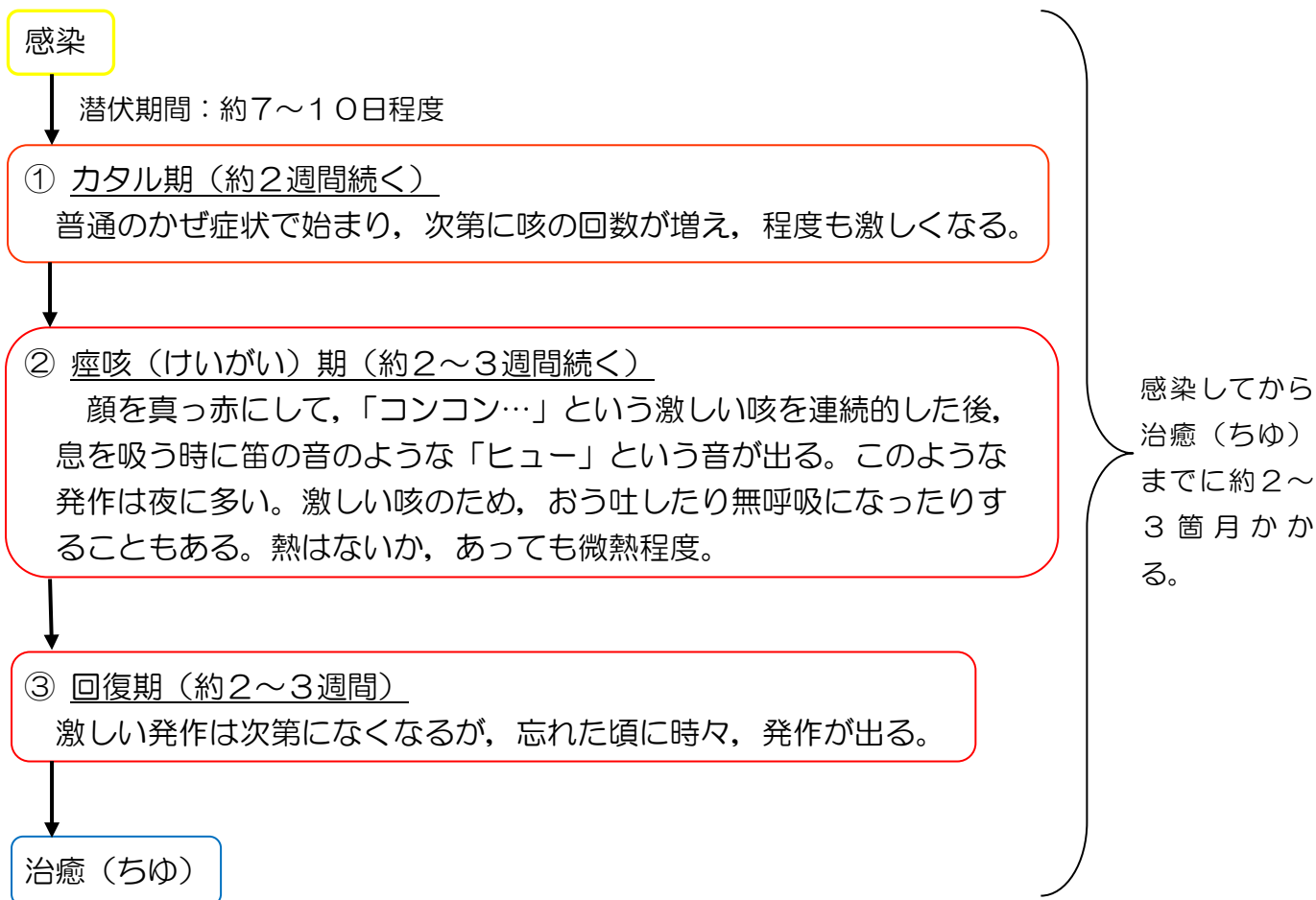


百日咳

百日咳は、長引く激しい咳を特徴とする感染症で、百日咳菌が原因です。「子どもの病気」というイメージがありますが、近年、大人の患者も増加しています。

★症状★

- 潜伏期間は7～10日程度です。
- 潜伏期間を経て、時間とともに症状は以下のように変化します。



○乳幼児（特に1歳以下の乳児）が感染すると重症になり、合併症として肺炎や脳症を発症することがあります。最悪の場合、死に至ることがあります。

○大人がかかると、上の図で示したような症状はなく、主に2週間以上の長引く咳だけのことが多いです。

★治療方法など★

抗菌薬を用いて治療します。このほか、咳を止めるなど症状を和らげる治療も行います。

★感染経路と予防方法★



○感染している人の咳やくしゃみのしぶきを口や鼻から吸い込んだり、百日咳菌のついた手で口や鼻を触ったりすることで感染します。百日咳菌の感染力は強く、家族内での感染が多いことが特徴です。

